

ファイザー株式会社

「保護者の抗菌薬に関する意識調査」

- I. 調査概要
- II. 調査結果のサマリー
- III. 調査結果

2024年1月31日

I. 調査概要

調査期間:2023年7月24日～2023年7月25日

調査対象:全国の中中学生以下の第一子を持つ保護者 1,236人

※第一子の学齢(小学生未満、小学1～3年生、小学4～6年生、中学生)で均等割付

調査方法:インターネット調査

II. 調査結果のサマリー

抗菌薬に関して

- ・ 抗菌薬の効果や副反応について間違った認識をもっている保護者は 87.8%であった。
- ・ 抗菌薬が「ウイルスに効果がある」と間違った回答をした保護者は 51.1%であった。
- ・ 何らかの間違った方法で抗菌薬を使用した経験がある保護者は 53.4%であった。
- ・ 医師に指示された日数より短い期間で子どもに抗菌薬を飲むのをやめさせた保護者は 32.8%おり、うち 87.7%が「病気の症状がなくなった」ことを理由としていた。
- ・ 子どもに抗菌薬について飲むのをやめさせて余った分を家に保管した経験のある保護者は 33.8%おり、うち 74.4%が「同じ症状が出たときにすぐ飲める」ことを理由としていた。
- ・ 子どもに風邪の症状が出たときに、医師に抗菌薬の処方希望したことのある保護者は 32.1%おり、その理由として「以前、同じ症状で処方されたことがあったから」が 61.5%、次いで「風邪の症状を早く治したいから」が 45.8%であった。

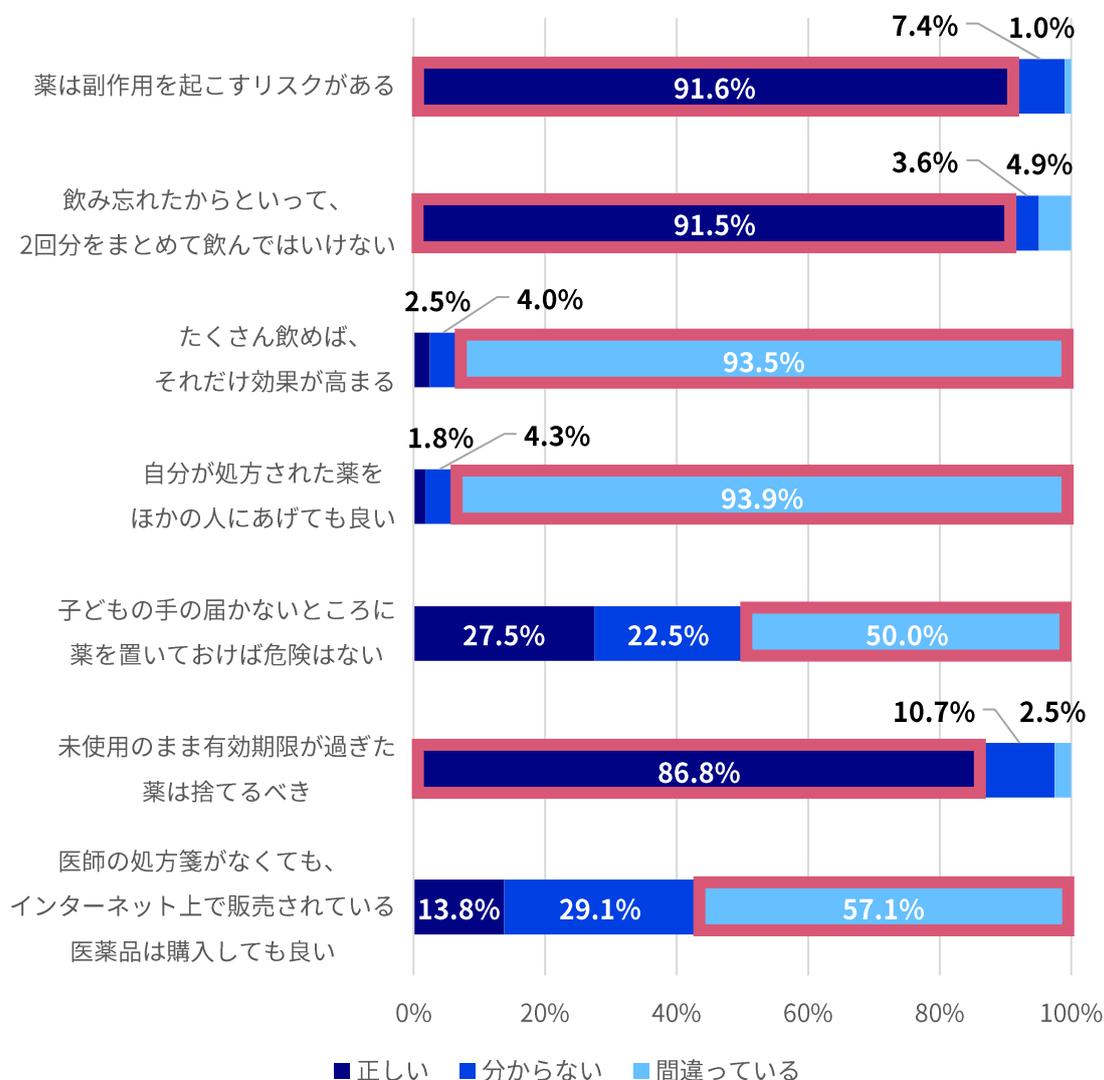
薬剤耐性に関して

- ・ 薬剤耐性や薬剤耐性菌という言葉聞いたことがある保護者は 52.3%おり、うち 97.7%が、薬剤耐性や薬剤耐性菌を「怖い」と感じていた。
- ・ 薬剤耐性や薬剤耐性菌という言葉聞いたことのある保護者のうち、薬剤耐性が拡大しないようにする個人の取り組みについて、「既に取り組んでいる」が 17.8%、「今後取り組みたい」が 72.5%であり、保護者の 90.2%が薬剤耐性を拡大させないように行動したいという意思があった。

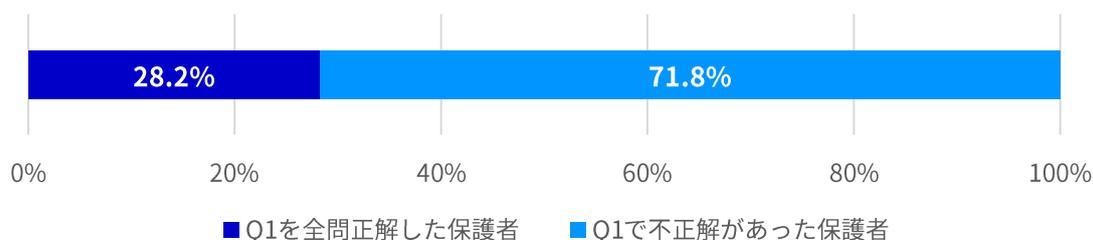
※グラフは四捨五入のため、内訳の合計が 100%にならない場合があります

III. 調査結果

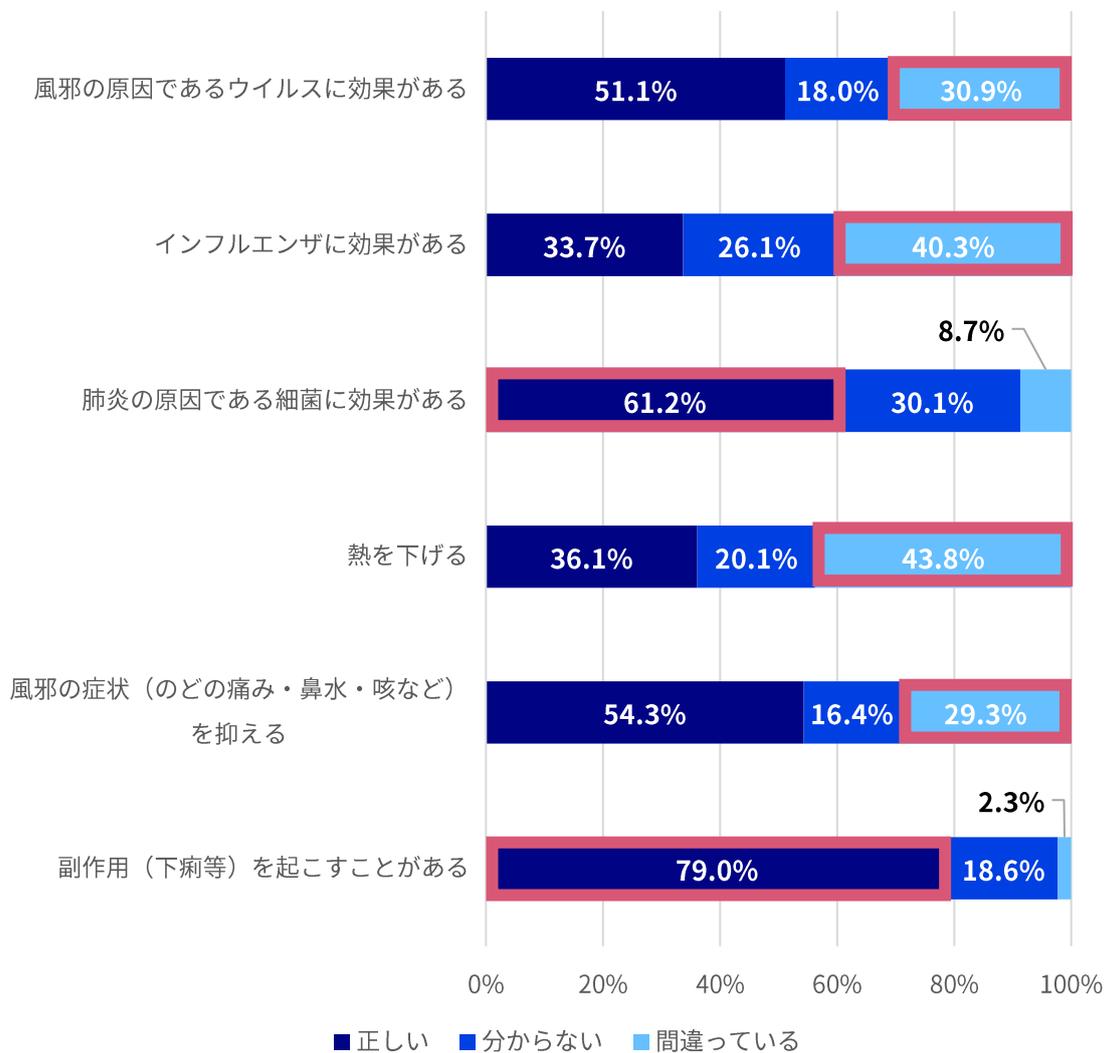
図① [Q1] 薬に関する以下の質問について、あなたの考えに最も当てはまるものを選んでください。(単一回答) n=1,236 ※赤枠:正解した保護者の割合



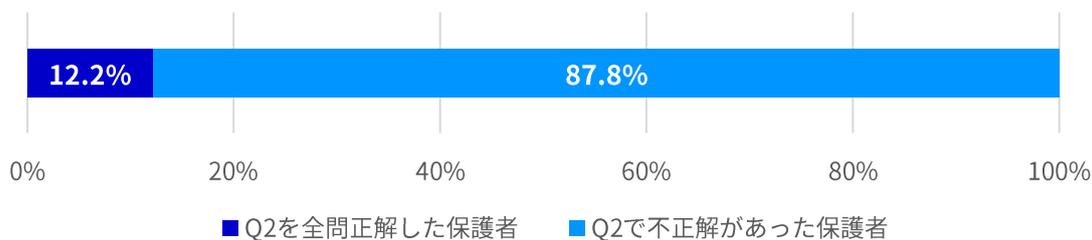
図② [Q1]を全問正解した保護者の割合 n=1,236



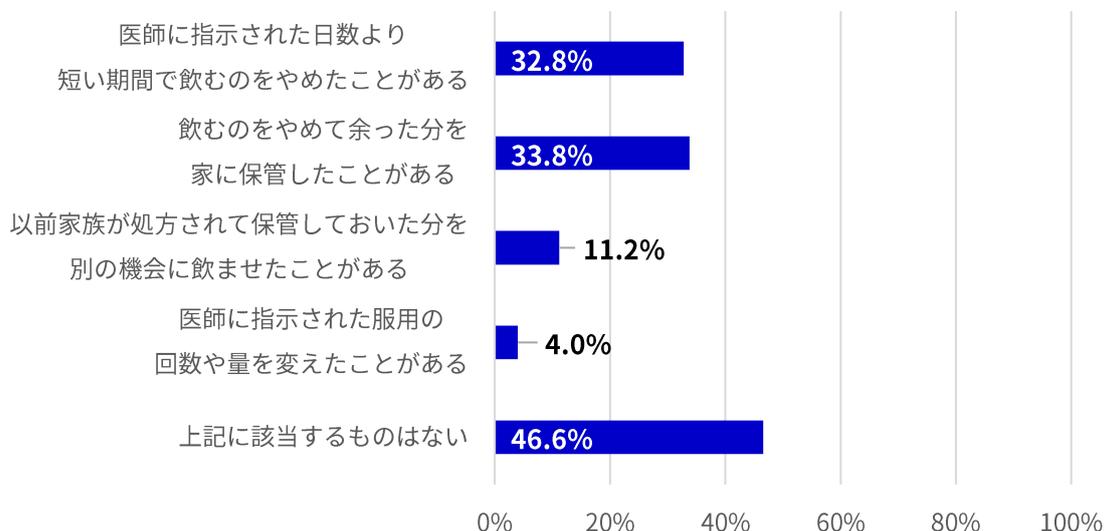
図③ [Q2] 抗菌薬・抗生物質について、あなたの考えに最も当てはまるものを選んでください。
 (単一回答) n=1,236 ※赤枠: 正解した保護者の割合



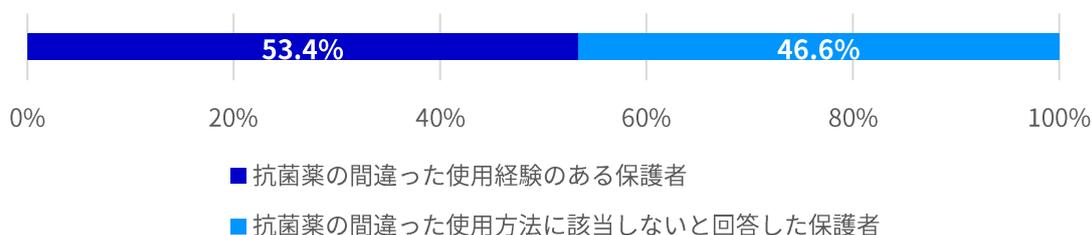
図④ [Q2]を全問正解した保護者の割合 n=1,236



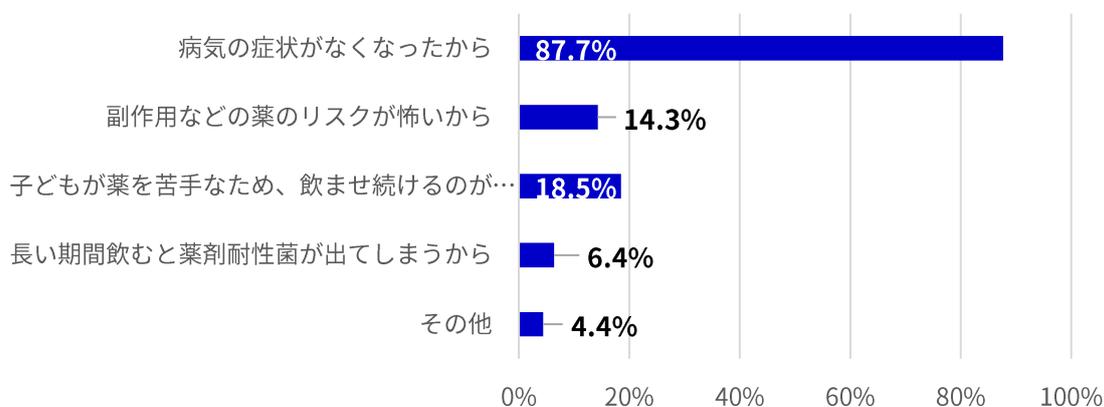
図⑤ [Q3] この質問以降は第一子についてお答えください。あなたのお子さまの抗菌薬・抗生物質の服用の経験について、当てはまるものを全て選んでください。(複数回答) n=1,236



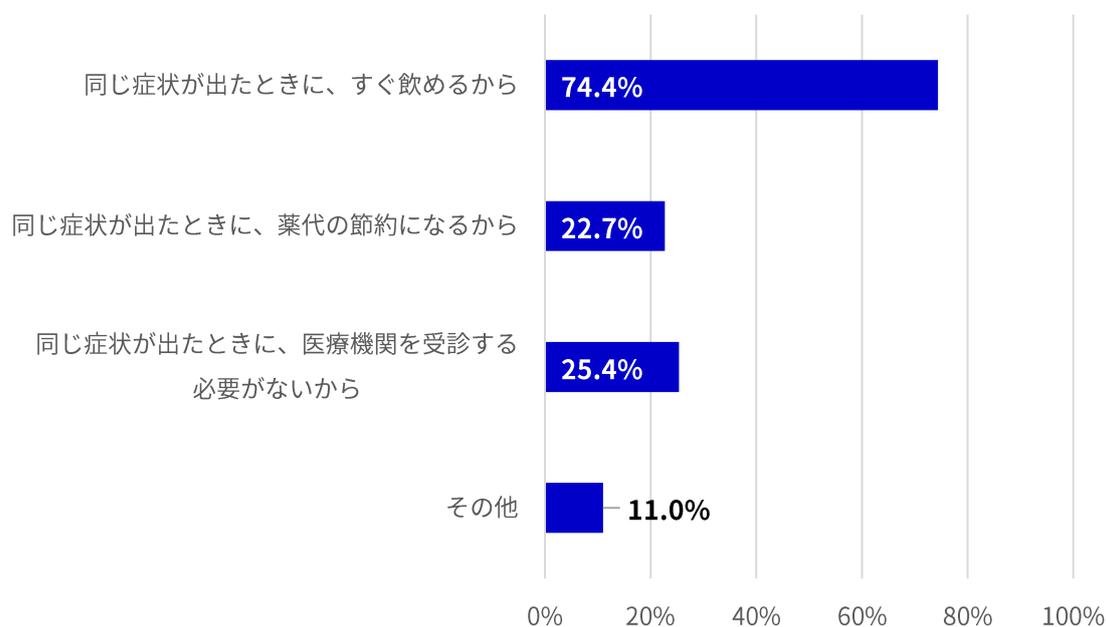
図⑥ 抗菌薬で何らかの間違った使用を行った経験がある保護者の割合 n=1,236



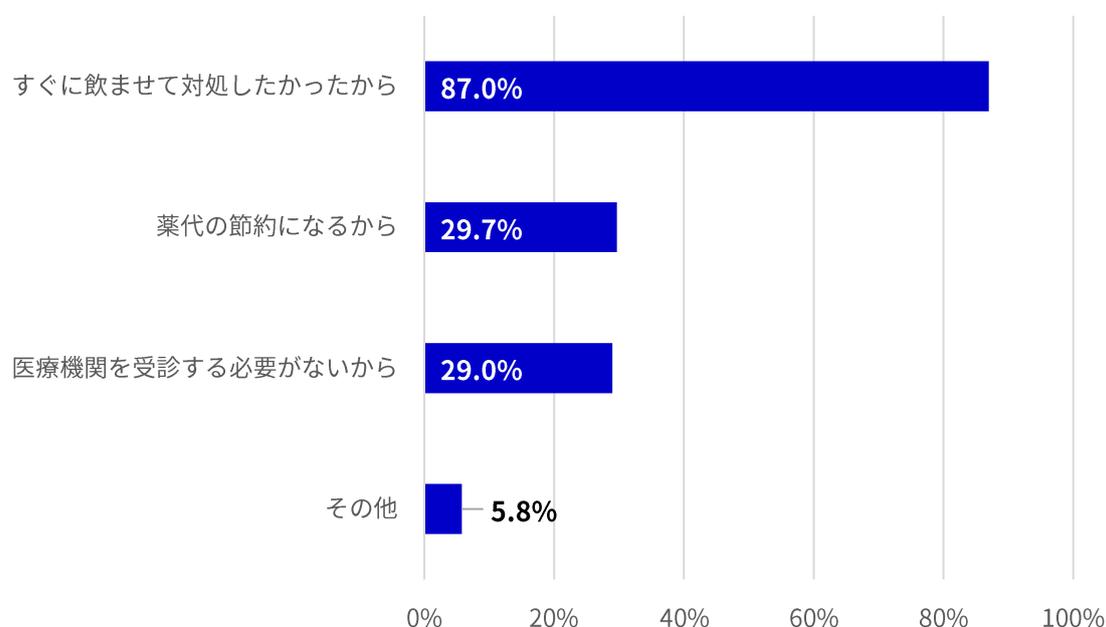
図⑦ [Q4] 抗菌薬・抗生物質について、医師に指示された日数より短い期間で飲むのをやめた理由で当てはまるものを全て選んでください。(複数回答) n=405



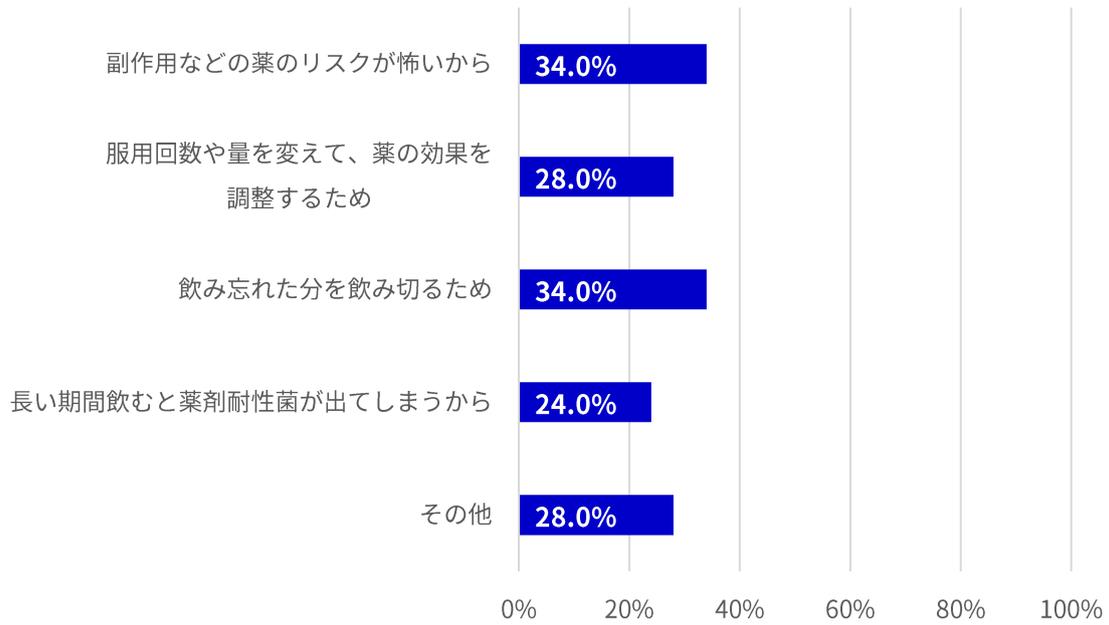
図⑧ [Q5] 抗菌薬・抗生物質について、飲むのをやめて余った分を家に保管した理由で当てはまるものを全て選んでください。(複数回答) n=418



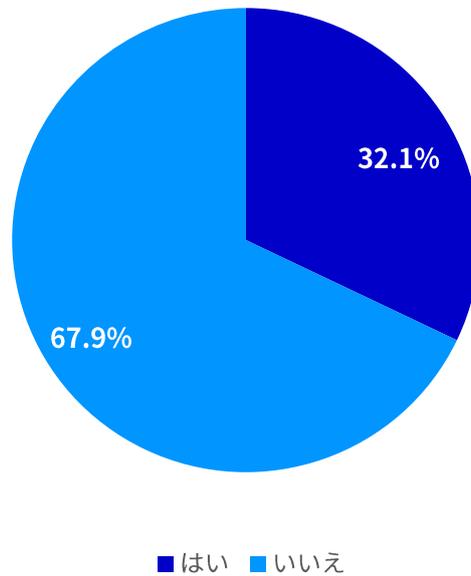
図⑨ [Q6] 抗菌薬・抗生物質について、以前家族が処方されて保管しておいた分を別の機会に飲ませた理由で当てはまるものを全て選んでください。(複数回答) n=138



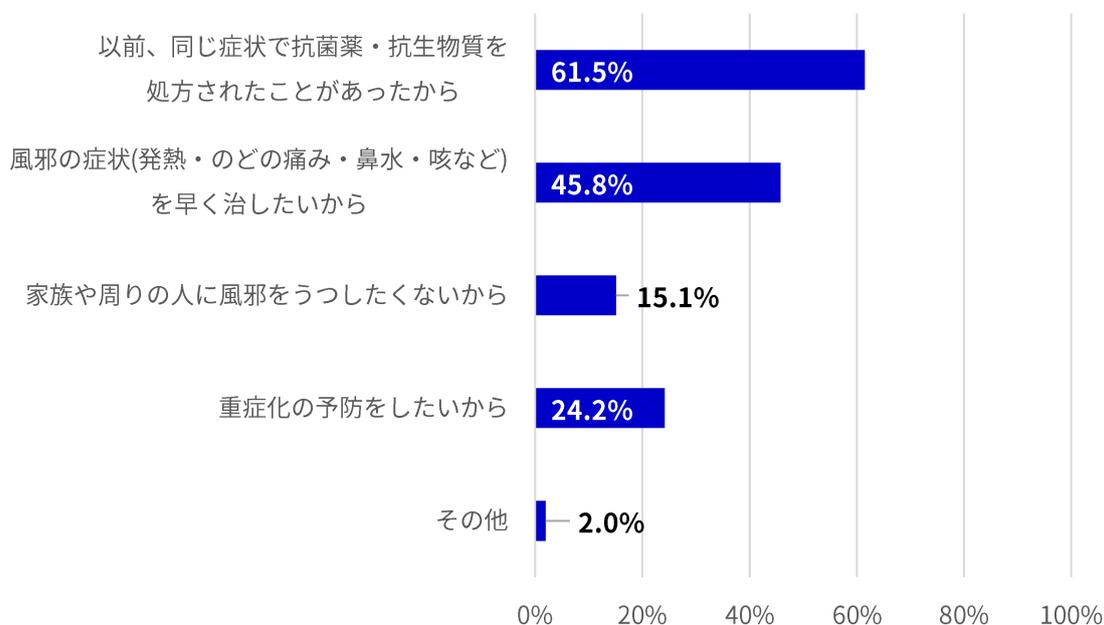
図⑩ [Q7] 抗菌薬・抗生物質について、医師に指示された服用の回数や量を変えた理由で当てはまるものを全て選んでください。(複数回答) n=50



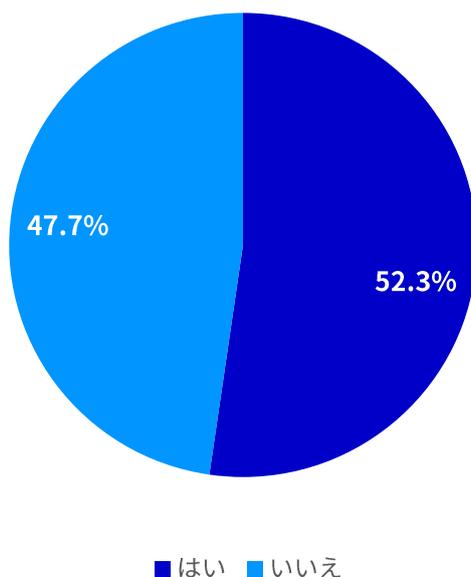
図⑪ [Q8] あなたのお子さまに風邪の症状(発熱・のどの痛み・鼻水・咳など)が出たときに、医師に抗菌薬・抗生物質の処方希望したことはありますか。(単一回答) n=1,236



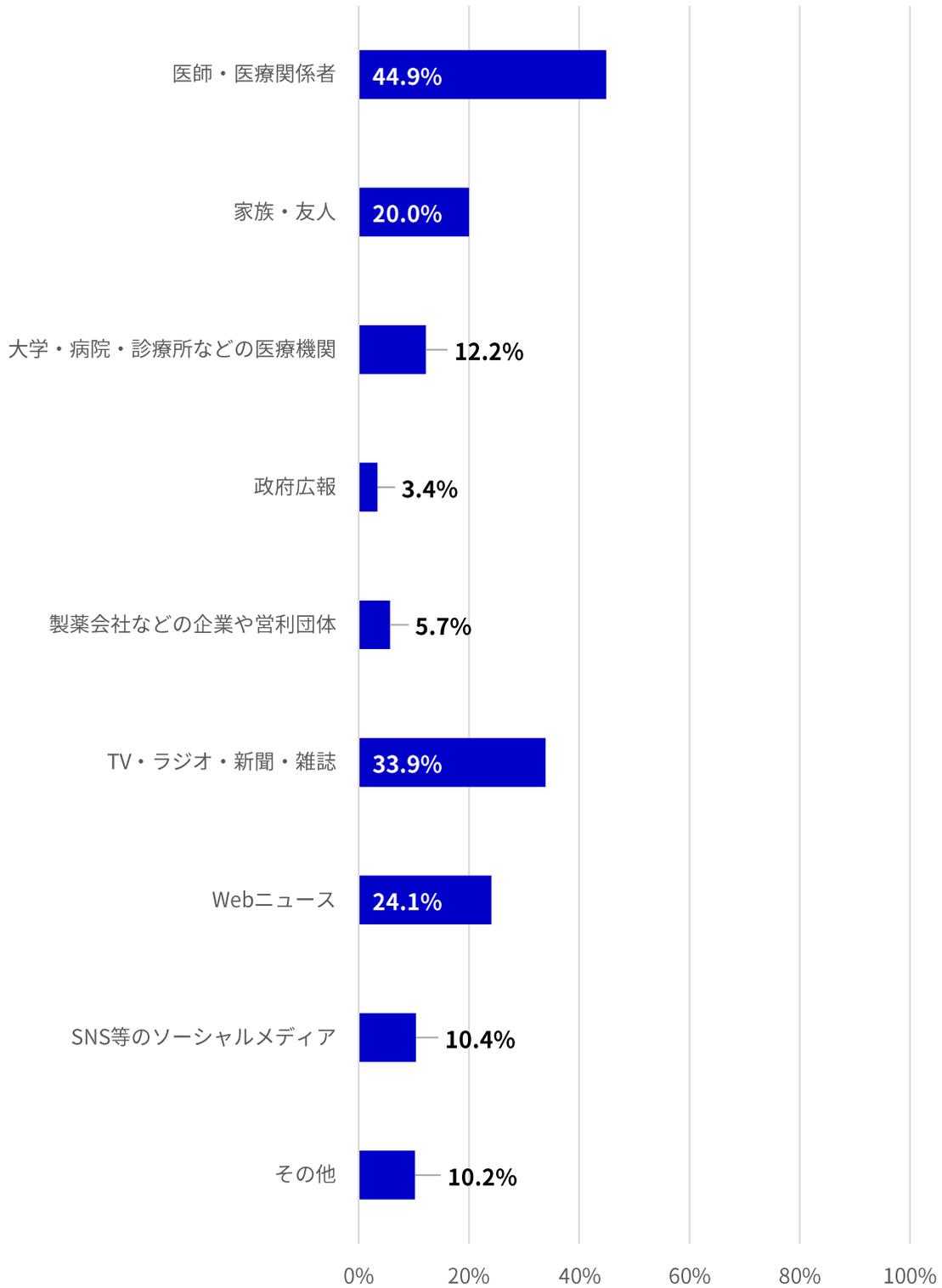
図⑫ [Q9] あなたのお子さまに風邪の症状(発熱・のどの痛み・鼻水・咳など)が出たときに、抗菌薬・抗生物質の処方を医師に希望した理由について、当てはまるものを全て選んでください。(複数回答) n=397



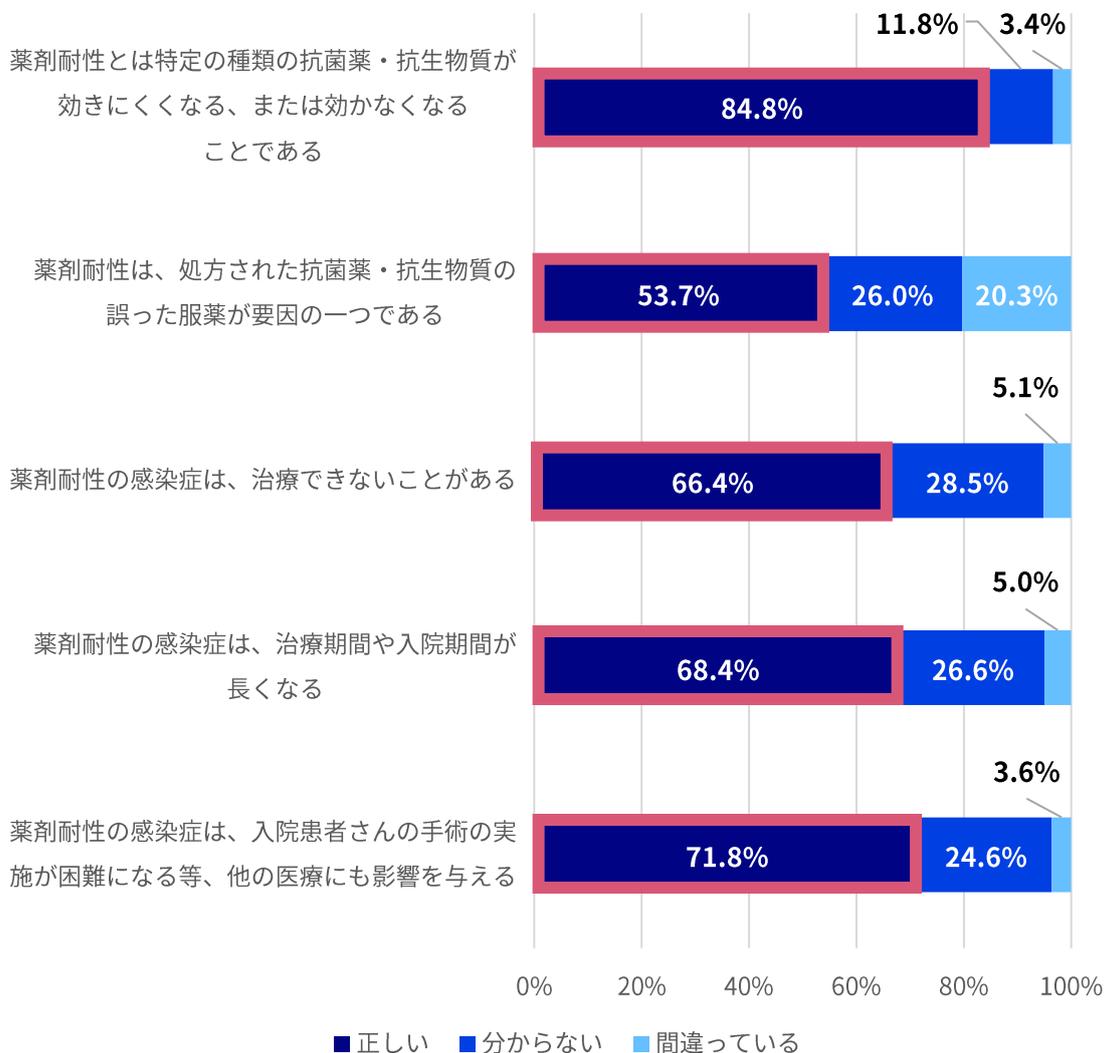
図⑬ [Q10] あなたは“薬剤耐性”や“薬剤耐性菌”という言葉を知っていますか。(単一回答) n=1,236



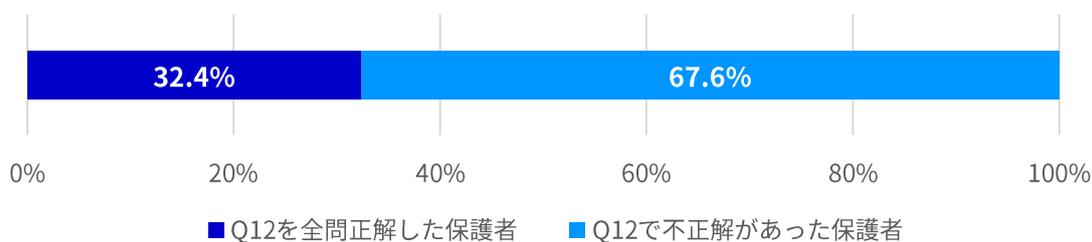
図⑭ [Q11] あなたが薬剤耐性・薬剤耐性菌を知った情報発信元で当てはまるものを全て選んでください。(複数回答) n=646



図⑮ [Q12] 薬剤耐性について、あなたの考えに最も当てはまるものを選んでください。
 (単一回答)n=646 ※赤枠:正解した保護者の割合

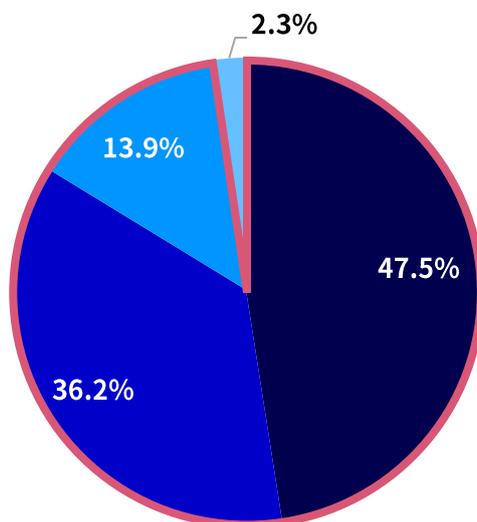


図⑯ [Q12]を全問正解した保護者の割合 n=646



図⑰ [Q13] 日本では薬剤耐性菌が原因の感染症で年間 8,000 人以上が死亡していると言われています。あなたは薬剤耐性菌による感染症について、どのように思いますか。当てはまるものを一つ選んでください。

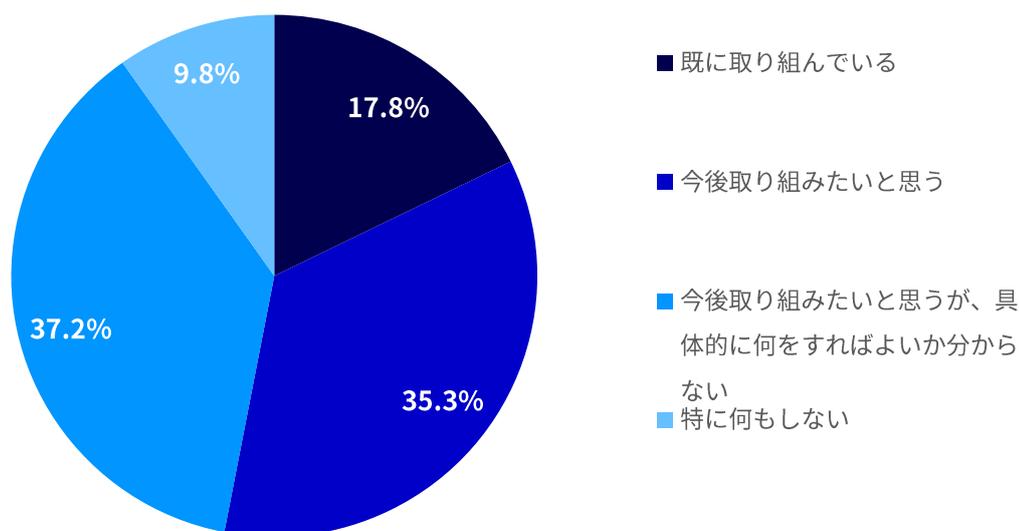
(単一回答) n=646 ※赤枠: 薬剤耐性菌による感染症を怖いと回答した保護者の割合



■とても怖い ■怖い ■少し怖い ■怖くない

図⑱ [Q14] 薬剤耐性が拡大しないようにする個人の取組みについて、あなたの考えに当てはまるものを一つ選んでください。

(単一回答) n=646



■既に取り組んでいる
 ■今後取り組みたいと思う
 ■今後取り組みたいと思うが、具体的に何をすればよいか分からない
 ■特に何もしない